

2024年度第58回さいたま市南部サッカー少年団春季大会 実施要項

1. 目的 サッカー競技を通して、少年少女の心身の健全な発達と技術の向上並びに友情を深めるとともにフェアプレーの精神を養う。
2. 主催 公益財団法人 さいたま市スポーツ協会スポーツ少年団本部
3. 主管 さいたま市南部少年サッカー指導者協議会
4. 後援 公益財団法人 さいたま市スポーツ協会
浦和ロータリークラブ
5. 期日 2024年4月6日（土）～28日（日）（予定）
会場 レッズハートフルフィールド駒場 荒川総合運動公園 大間木公園
市内小学校グラウンド
6. 参加資格 (1) さいたま市南部少年サッカー指導者協議会に加盟・登録したチームであること。
(2) 2023年度さいたま市スポーツ少年団本部に登録された選手であり、スポーツ安全障害保険に加入済みであること。なお、登録後の入団者についても参加を認める。
7. 参加チーム (1) Aチームの部及びBチームの部に分け、それぞれを参加チームとする。
 <Aチームの部>
 ・6年生が1名以上の場合は、Aチームの部で参加する。ただし、6年生女子についてはこの限りではない。
 <Bチームの部>
 ・Aチームの部にエントリーされていない6年生及び同じくAチームの部にエントリーされていない5年生以下は、Bチームの部で参加する。
(2) 選手登録は、Aチームの部及びBチームの部ともに20人以内とし、それぞれにエントリー表を提出する。
 * Aチームの部に登録された選手は、Bチームの部に出場できない。
 * Aチームの部に登録された選手が風邪等により不足する場合は、Bチームの部に登録された選手を補充することができる。ただし、一度Aチームの部に登録された選手はBチームの部には戻れない。
(3) 次の条件のすべてを満たすチームは2チームの参加を認める。
 ① 17人以上の6年生（Bチームの部は5年生）を登録し、両チームに1人以上の6年生（Bチームの部は5年生）を選手登録すること。
 ② エントリー表に記載する監督・コーチは重複しないこと。
 ③ 有資格の審判員を2名以上帯同できること。
(4) 次の条件を満たすチームは合同チームでの参加を認める。
 Aチームは6年生、Bチームは5年生が8名以下の場合、エントリー表提出日までに大会競技委員長の承認を得て、他少年団との合同チームで参加することができる。
 補足)混合先が6・5年生が7名以上でも問題ない。

8. 大会形式 (1) 予選ラウンド (Aチームの部・Bチームの部共通)
リーグ戦方式とする。
参加チームを12ブロックに分け1次リーグを行う。
1次リーグ各ブロック上位1チームにより2次リーグを行う。
1次リーグ及び2次リーグの順位決定方法は、次のとおりとする。
①勝点 (勝点：勝-3点 引分け-1点 負-0点)
②得失点差 ③総得点 ④対戦相手との勝敗 ⑤抽選
- (2) 決勝ラウンド (Aチームの部・Bチームの部共通)
トーナメント方式とする。
2次リーグ4ブロック上位1チームにより準決勝、決勝を行う。
3位決定戦は行わない。
9. 競技規則 2023/2024の日本サッカー協会競技規則及び8人制サッカー競技規則による。
10. 大会規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。
- (1) 競技のフィールド
競技のフィールドは68m×50mを基準、ゴールは5m×2.15mとする。
その他のサイズについては、8人制サッカー競技規則による。
- (2) 試合球
試合の使用球は、JFA公認4号ボールとする。(各チーム持寄り)
*準決勝・決勝は大会本部にて準備する。
- (3) 競技者の数
①1チーム8人の競技者によって行い、競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
6人以上で、試合は成立とする。
②退場者が出た場合は、交代要員の中から競技者を補充することができる。
③交代要員の数は、12人以内とする。
- (4) ベンチ入りするチーム役員の数
ベンチ入りできるチームの役員は、監督・役員(指導者)2人以上5人以下とする。
- (5) 競技者の用具・ユニフォーム
①日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
また、正副のユニフォームを、エントリー表に記載し、試合ごとに必ず携行する。
なお、正副の2色については明確に異なる色とする。
②選手の用具の運用については、下記のとおりとする。
・ソックステープ等の色は問わない。ただし、チーム内で同色のものを着用する。
・アンダーシャツの色は問わない。ただし、チーム内で同色のものを着用する。
・アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし、チーム内で同色のものを着用する。
・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。ただし、ビブス等は不可とする。
③ポイント取替式のスパイクの使用は認めない。

(6) 試合時間

- ① 試合時間は40分（前後半各20分）とする。
ハーフタイムのインターバルは原則5分間とする。
なお、必要に応じて競技時間内に、飲水タイムを実施する。
- ② 準決勝戦において規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は、ペナルティーシュートアウトにより勝者となるチームを決定する。
- ③ 決勝戦において規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は、10分（前後半各5分）の延長戦を行い、なお決しない場合は、ペナルティーシュートアウトにより勝者となるチームを決定する。
延長戦に入る前のインターバルは5分、ペナルティーシュートアウトに入る前のインターバルは1分とする。
- ④ ペナルティーシュートアウトにより勝者となるチームを決定する場合は、出場中の競技者3人により行う。

(7) 選手交代

各試合のメンバー（20人以内）の範囲内で自由な交代とし、交代ゾーンを使用する。

- ① 交代は、主審の承認を得ることなく、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。
- ② ゴールキーパーの交代は、ボールがアウトオブプレーのときに、主審に通知し、主審の承認を得て行う。なお、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外へ出なければならない。
- ③ ゴールキーパーとフィールドプレーヤーの入替えは、アウトオブプレーとなった時に、主審に通知し、承認を得て行なうことができる。
- ④ 交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

(8) キックオフから直接得点することはできない。キックオフからのボールが直接相手ゴールに入った場合は、相手チームのゴールキックで再開する。

11. 審判 チーム帯同審判員により、3人制で実施する。（Aチームの部・Bチームの部共通）
準決勝・決勝は、審判委員会からの派遣審判員にて4人制で行う。

12. 表彰
< Aチームの部 > 優勝＝賞状・優勝杯・金メダル・優勝旗（持回り）
2位＝賞状・銀メダル
3位＝賞状・銅メダル（2チーム）
< Bチームの部 > 優勝＝賞状・優勝杯（持回り）・金メダル
2位＝賞状・銀メダル
3位＝賞状・銅メダル（2チーム）

13. 表彰式 決勝戦終了後に、当該会場で行う。
閉会式 Aチームの部及びBチームの部ベスト4のチームが出席すること。

以 上

《確認事項》

1. メンバー表の提出及びユニフォームの確認について
 - (1) 試合開始時刻50分前までに、メンバー表を大会本部に提出する。(時間厳守)
 - (2) メンバー表は、「競技確認済」印を押印した受理済みのエントリー表を原本とし、これをコピーして使用する。メンバー表は、試合ごとに1部提出する。
 - (3) メンバー表は、8人の先発要員の先発欄に○印を記入し、さらに、当該試合にベンチ入りしない監督・役員(指導者)及び選手を二重線で抹消して提出する。
 - (4) 試合開始時刻40分前に、正副2組のユニフォームを持参して審判員によるチェックを受ける。(対戦相手と類似色の場合は、話し合いまたは主審のトスにより決定する。)(時間厳守)
 - (5) ユニフォームチェック終了後、確定したユニフォームの色に○印を付けて再度提出する。
 - (6) 交代要員を含む全選手とメンバー表との照合及び用具等の確認を試合開始10分前から受ける。(時間厳守)
2. ベンチについて
 - (1) ベンチに入れる者は、試合ごとの選手20人以内と、登録された監督・役員(指導者)2人以上5人以下とする。
 - (2) チームベンチは、競技のフィールドに向かって左側を対戦表の若い番号のチームとし対戦相手を右側とする。
3. 警告・退場について
 - (1) 退場を命じられた選手等(「選手・監督・役員(指導者)」をいう。以下同じ。)は、次の1試合は出場できない。警告を累積2回受けた選手等も同様とする。
 - (2) 本大会終了時点で、累積の警告及び未消化の出場停止処分は消滅する。
4. 競技場内での飲水について
 - (1) 試合中必要に応じて飲水タイムを設ける。
 - (2) 水のみとし「スポーツドリンク」等の持込み及び摂取は禁止する。
5. 審判について
 - (1) 大会に参加する審判は、審判員証を持参すること。(必ず写真があること)
 - (2) 審判服(黒)を着用し、胸章(ワッペン)及びリスペクトワッペンを付けて、試合開始時刻40分前に大会本部に集合すること。(時間厳守)
 - (3) 試合前に打合せを行い、試合終了後に大会本部へ結果(勝敗及び点数・懲戒罰)を報告するとともに、審判報告書に所定の事項を記入して大会本部に提出すること。
6. 天候その他の事由による中断・中止の場合の処置
 - (1) 試合途中で中断した場合、再開後の試合時間は規定の試合時間の残り時間とする。再開できない場合は、その時点の得点をもって試合終了とし、同点または両チームともに無得点の場合は、大会本部が行う抽選により勝者を決定する。
 - (2) 試合が開始できない場合は、日程を変更した上で試合を行う事を基本的な対応とするが、実施不可の場合は、大会本部が行う抽選により勝者を決定する。
7. その他
 - (1) チーム責任者は、自チームの試合開始時刻の1時間前までに必ず大会本部に立ち寄り報告すること。(時間厳守)
 - (2) 選手による大会本部挨拶は省略する。
 - (3) 試合中のグラウンド外でのアップは、指定された場所で行うこと。
当該チーム以外のチームのハーフタイム中のグラウンド内での練習は不可とし、試合前のグラウンド内での練習は指示に従うこと。
 - (4) チーム責任者は、帰る時も必ず大会本部に立ち寄り報告すること。
 - (5) 指定された場所以外での喫煙は禁止する。
 - (6) 弁当容器・ペットボトル・空き缶等のゴミは、すべてチームの責任で持ち帰ること。
 - (7) レッズハートフルフィールド駒場で試合を行うチームの駐車場利用は、各少年団5台までとし、所属少年団名が明記された駐車票を車のダッシュボードに掲示すること。
8. 実施要項・確認事項の各条項が守られない場合及び大会運営に対し不適切な行為等があった場合並びに懲戒罰を受けた選手・チーム役員については、その内容によって本大会のフェアプレー・規律委員会において審議する。(JFA懲罰規定による。)

➤本大会のフェアプレー・規律委員会は、さいたま市南部少年サッカー指導者協議会の
競技委員長、審判委員長、総務委員長、技術委員長により構成する。

以 上

☆ 以上のことについて、参加される保護者・関係者に周知徹底してください。

《連絡事項》

1. 会場設営・撤去について

◇全日程・全会場共通

- ・第1試合・第2試合のチームが設営、最終試合ひとつ前・最終試合のチームが撤去となります。
- ・設営担当チームの集合時間は、第1試合開始時刻60分前とします。

2. 会場責任チームについて

- ・試合日程及び組合せ確定後、「試合日程・審判割当表」上部に記載しますのでご確認ください。

3. 会場責任チームの対応内容について

- ・当日の試合進行が円滑に進むよう適切な運営を行ってください。
- ・審判報告書を事前に準備してください。(審判記録カードは各審判員が準備してください。)
- ・提出されたメンバー表により、ユニフォームチェックの立会い等を行ってください。
- ・試合結果を取りまとめて、大会本部へ報告してください。
- 試合結果の報告は、試合実施日当日の21時まで下記連絡先へお願いします。
報告方法はメールとし、エクセルファイルの審判割当表に結果を入力してご送付願います。
試合中の警告・退場については、「対戦カード」・「チーム名」・「背番号」・
「選手(チーム役員)名」・「内容(警告 or 退場)」をメール本文に記載してください。
報告先: ohyabatamura@yahoo.co.jp (競技委員会事務局: 田村宛)
- ・取りまとめた審判報告書原本については、会場責任チームが責任を持って保管してください。

4. 駐車場利用について

- ・駐車場を利用する際は、所属少年団名が明記された駐車証をダッシュボードに必ず掲示してください。
- ・台数制限は特に設けませんが、駐車スペースには限りがありますので極力乗合せの上ご来場ください。
- レッズハートフルフィールド駒場での駐車場利用は、各少年団5台までとします。

5. 試合観戦について

- 荒川総合運動公園サッカー場(芝)での観戦は、陸上トラックの外側で観戦してください。
- 荒川総合運動公園サッカー場(南)での観戦は、ベンチ後ろの部分 avoided 場所で観戦してください。
- レッズハートフルフィールド駒場での観戦は、メインスタジアムの西側に隣接するフェンス付近を避けた場所で観戦してください。
- 各会場、それぞれに指定されたエリアでの観戦を遵守してください。
- 各会場での荷下ろしは駐車場で行うこと。
特に荒川総合運動公園内の道路に停車しての荷下ろしは厳禁となります。

6 その他

- ・試合当日のメンバー表提出、ユニフォームチェック、マッチミーティング等集合時間が決められている各種イベントに関しては、必ず時間厳守でご対応頂きますようご協力の程よろしくお願いたします。

以 上